

憲法しんぶん 速報版
 発行 憲法改憲阻止各界連絡会議 (憲法会議)

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp TEL03-3261-9007
 ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp FAX03-3261-5453

2019年12月23日 (月)

NO. 1024号

本号3頁

年内最後の19日行動に2200人!

「来年こそ安倍政権倒そう」と誓いあう!

安倍9条改憲反対、「桜を見る会」疑惑の徹底追及、中東への自衛隊派遣反対等を掲げて19日、国会議員会館前で今年最後となる「19日行動」が行われ、2200人が参加しました。参加者は、「来年こそ安倍政権を終わらせよう」と呼びかけ、「安倍改憲反対!」「安倍政権総辞職」「安倍は逃がさないぞ」等と声をあげました。

主催者を代表して、総がかり行動実行委員会共同代表の小田川義和全労連議長は、今年を振り返り、「改憲発議をさせませんでした。大きな成果です」と強調。市民と野党の共闘もさらに発展してきたと述べ、「新しい政権を展望できるところまで来ています。安倍政権打倒のために運動を強めていきましょう」と呼びかけました。

駆け付けた日本共産党の宮本徹、国民民主党の日吉雄太、立憲民主・国民・社保・無所属フォーラムの柚木道義の各衆院議員、社民党の福島瑞穂参院議員があいさつしました。宮本氏は27日に閣議決定しようとしている中東への自衛隊派遣について、「絶対に中東へ行かせてはいけません。力をあわせて阻止させましょう」と呼びかけるとともに、1月からの通常国会で「桜を見る会」疑惑の徹底追及に全力でとりくむとの決意を語りました。



「改憲問題対策法律家6団体連絡会」の大江京子弁護士がスピーチ。安倍政権がねらう自衛隊の中東派兵は、武力行使の可能性があり憲法違反になると指摘。「力をあわせて中東への派遣を阻止しよう」と訴えました。

総がかり行動実行委員会では、27日8時から首相官邸前で緊急の抗議行動を行います。首都圏の方、朝早いですが、ご参加ください。

新請願署名 1月からスタート

「安倍9条改憲NO! 改憲発議に反対する全国緊急署名

安倍9条改憲を阻止しようと、「安倍9条改憲NO! 全国市民アクション」は、来年1月1日から新しい請願署名「安倍9条改憲NO! 改憲発議に反対する全国緊急署名」を開始することを決め、全国に呼びかけました。

年内は、現在の3000万人署名「安倍9条改憲NO! 憲法を生かす全国統一署名」のとりくみに全力をあげ、来年の通常国会に提出する計画です。

新しい署名(次ページに掲載)は内閣総理大臣、衆参両院議長あてで、①安倍首相らがすすめる憲法9条などの改憲発議に反対します。②憲法を生かし、平和・人権・民主主義、生活の向上が実現する社会を求めます—の二つを求めています。

市民アクション運営委員会による「ご協力のお願ひ」は、「安倍首相のもとでの改憲には反対の一致点をさらに強く、大きくし、世論を広げ、改憲発議ができない状況を作り出すために、もう一度知恵と力を寄せ合おう」と呼びかけています。 <新署名用紙・表面は別送>

内閣総理大臣 原
衆議院議長 原
参議院議長 原

安倍9条改憲NO! 改憲発議に反対する全国緊急署名

2019年7月の参院選で、安倍晋三首相の改憲に賛成する勢力が3分の2を割りました。有権者は安倍首相に憲法96条の規定による改憲発議が可能を勢力を与えませんでした。

にもかかわらず、安倍首相は民意が「改憲について論議すべき」という意思を表明したなどと、全く事実と反する強弁をしています。そして、自らの総裁任期の2021年までの改憲を目指して、野党の分断をはかり、改憲勢力の再編を狙っています。

政治が果たすべき課題は山積しています。世論の多くは安倍首相の下での改憲を望んでいません。

安倍首相が改憲に固執するのは、日本の軍事大国化をさらにすすめ、「戦争をする国」に突進しようとの狙いからです。もし、9条をはじめとする安倍改憲が実現すれば、日本は米国とともに世界各地での戦争や紛争に介入・参加していくことになるでしょう。

事態は緊急です。

私たちは国会が改憲の発議をすることを許さず、すべての市民の平和と人権、生活の向上のため、憲法を守り、生かすことを求めます。

【誓願事項】

- 1、安倍首相らがすすめる憲法9条などの改憲発議に反対します。
- 2、憲法を生かし、平和・人権・民主主義、生活の向上が実現する社会を求めます。

名 前	住 所

※いただいた署名は国会館蔵と首相への要請以外には用いません。

呼びかけ団体 安倍9条改憲NO! 全国市民アクション

ホームページ: <http://kalkanno.com> メールアドレス: info@kalkanno.com

要請先

- ・戦争をさせない1000人委員会 [Tel03-3526-2920]
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2-11 福合会館内
- ・憲法9条を壊すな! 実行委員会 [Tel03-3221-4668]
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3-3-3 太陽ビル402 市民ネット内
- ・戦争する国づくりストップ! 憲法を守り・いかす共同センター [Tel03-5442-5611]
〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館4F
- ・九条の会 [Tel03-3221-5075]
〒101-0065 東京都千代田区西神田2-5-7-303

取り扱い団体

市民アクション実行委員会には「総がかり行動実行委員会」に参加する「戦争をさせない1000人委員会」「憲法9条を壊すな! 実行委員会」「戦争する国づくりストップ! 憲法を守り・いかす共同センター (憲法共同センター)」の3団体に加えて、「九条の会」などが参加しています。

憲法共同センターは、1月9日の「9の日宣伝」から新署名のスタート行動とします。

また、総かがり行動実行委員会と全国市民アクションは、2月6日に改憲発議阻止・安倍政権打倒の大集会を開催しますが、その場で新署名運動も提起する計画で、実質的な新署名スタート集会となります。

なお、憲法共同センターは、各地の憲法共同センターや参加団体には署名用紙・呼びかけ文書のデータを送り、印刷した署名用紙は送付しないとなりました。ですから、各団体で送られてきたデータを印刷し、ご活用してください。

3000万人署名に取り組むところは、さらに大きく!

先日、憲法会議に「私たちは3000万人署名の目標を立てて、その達成を目指して奮闘してきたのに、もうやめるのですか」と怒りの電話がありました。「そうではありません。3000万人署名をやろうという方々は積極的に3000万人署名に取り組んでください。国会に提出するときは、3000万人署名と新署名を一緒に提出します」と、この間の3000万人署名のとりくみと実情をお話しましたら、「わかった。私たちは3000万人署名で頑張る」と語られました。

各団体等で疑問がありましたら、またデータが必要でしたら、憲法会議までお電話ください。

各地の取組

島根県憲法会議

毎月代表委員会を開催、「9の日行動」や「市民憲法フォーラム」開催等に奮闘!

12月16日(日)午後、しまね県労連会議室で、島根県憲法会議の役員の三宅代表(鳥取大学)、足立・村上・舟木・吉儀各代表委員、池場事務局長と、訪問した山田大阪憲法会議事務局長と高橋中央憲法会議事務局長との懇談・要請が行われました。

はじめに、高橋より憲法をめぐる情勢と、地方憲法会議強化検討委員会の報告についての説明を行い、山田氏が大阪憲法会議のとりくみを紹介しました。

島根県憲法会議は、毎月、三宅代表と、島商連、共産党、しまね労連、新婦人、革新懇、生協の各団体の代表と、池場事務局長が参加して代表委員会を開催し意思統一して、様々なとりくみを進めています。



出雲市の神社に建つ憲法碑

①毎月の「9の日行動」をテルサ前で実施。被爆者署名とセットで取り組んでいます。②市民憲法フォーラムを2月に1回のペースで開催。③11月3日は改憲阻止11・3全国行動としてテルサ前で署名行動。5団体9名参加、④11月30日には「沖縄と連帯する行動」を実施し、300人参加。⑤今後、2月25日には「しまね総がかり行動学習会」の開催を計画しています。

懇談の場では、①読みたくなるような「柔らかい」チラシの作成が必要。②集会の参加者でシュプレヒコールが怖いという人がいてコールに変えたが、若者を引き付ける工夫が必要。③3000万人署名に変わる新しい署名については、長い期間にわたって署名をしていると、だれが署名してくれたか忘れてしまう。だからと、手元に置き、提出しない人もいる。新しい署名は大歓迎。④SNSの活用が大事。「憲法しんぶん速報」の拡散について検討してみたい等の意見が出され、交流しました。

最後に、「今朝の新聞で報道されていた共同通信の調査を見ると、安倍内閣の支持率が落ちてきている。しかし、安倍はなにををしでかすか分からない。1月からの通常国会での改憲に向けた強行も考えられる。しっかりと準備はして置くべきだ」との意見が出されました。出席者は改めて安倍9条改憲阻止に向けた決意を固めあいました。